

『メディカルチームのための ニューロモデュレーション治療 完全ガイドブック』正誤表

『メディカルチームのための ニューロモデュレーション治療 完全ガイドブック』（2020年4月1日、第1版第1刷）におきまして誤りがございました。

ここに深くお詫び申し上げますとともに、訂正申し上げます。

(2020年6月19日 メジカルビュー社編集部)

該当箇所		誤	正
p.3	上から2・14行目	Benab <i>i</i> t	Benab <i>i</i> d
	下から3行目	若年 <i>性</i>	若年 <i>者</i>
p.4	上から3行目	Well	Wells
p.7	図6	STN: subthalamic nucleus, <i>Third ventricle</i>	STN: subthalamic nucleus
p.9	欄外の補足	reticulat <i>e</i>	reticulat <i>a</i>
	上から13行目	レンズ核は、被殻と <i>尾状核</i> からなる	レンズ核は、被殻と <i>淡蒼球</i> からなる
p.10	下から5行目	capsul <i>a</i>	capsul <i>e</i>
	下から4行目	外側は <i>線条体</i> ,	外側は <i>淡蒼球</i> ,
p.17	表1 DBSリード／リード長 (型番)	・極間長 <i>0.5</i> mm：リード長280mm (3387-28)	・極間長 <i>1.5</i> mm：リード長280mm (3387-28)
	表2 仕様／8極リード	<i>電</i> コンタクト長径	コンタクト長径
p.19	表3 アクティブASC (37603)／MRI撮像条件	条件付きMRI対応 (注 <i>3</i>)	条件付きMRI対応 (注 <i>5</i>)
	表3 Infinity Dural 8／MRI撮像条件	条件付きMRI対応 1.1 μ T (注 <i>2</i>) または	条件付きMRI対応 (注 <i>6</i>) 1.1 μ T または
	表3 脚注 (追加)		注5：MRI撮像前に、すべての電極（組み合わせ）の抵抗値の確認および刺激の変更などが必要。異常抵抗値（短絡・断線を疑う）を示す電極組み合わせが一つでもあれば撮像不可。 注6：MRI撮像前に、MRI撮像モードに設定が必要。デバイスの構成および植え込み部位、撮像時の患者体温（発熱時不可）などの制限あり。
p.44	文献	6) 山田 和, 長谷川 雄, 倉津純.	6) 山田和 <i>慶</i> , 長谷川 雄, 倉津純 <i>一</i> .
p.57	上から18行目	<i>収</i> 束超音波	<i>集</i> 束超音波
p.63	下から4行目	前側方には内包内側には	前側方には内包 <i>、</i> 内側には
p.98	図1	青 <i>斑</i> 核	青 <i>斑</i> 核
p.131	上から10行目	体 <i>制</i> 局在	体 <i>性</i> 局在
p.165	下から3行目	脳卒中や頭部外傷などの皮質脊髄路の障害時に <i>皮質網様体路が損傷され、</i>	脳卒中や頭部外傷などの皮質脊髄路の障害時に、
p.173	上から17行目	BABA _{B2} 受容体	GABA _{B2} 受容体
p.193	上から11行目	ポンプとカテーテルの部位	ポンプとカテーテルの <i>接続</i> 部位
p.205	上から7行目	食事 <i>を</i> 摂取の2～3時間前	食事摂取の2～3時間前
p.240	タイトル	BFMDR	<i>パーク・ファーン・マースデン・ジストニア評価尺度 (BFMDRS)</i>
p.247	タイトル	FT <i>B</i> TRS	FT <i>M</i> TRS